

トラック・バス所有事業者の電動化を支援します。

補助対象者



・地方公共団体 ・民間団体等

募集時期

平成31年6月頃（予定）

補助要件

・電動化対応トラック・バス：

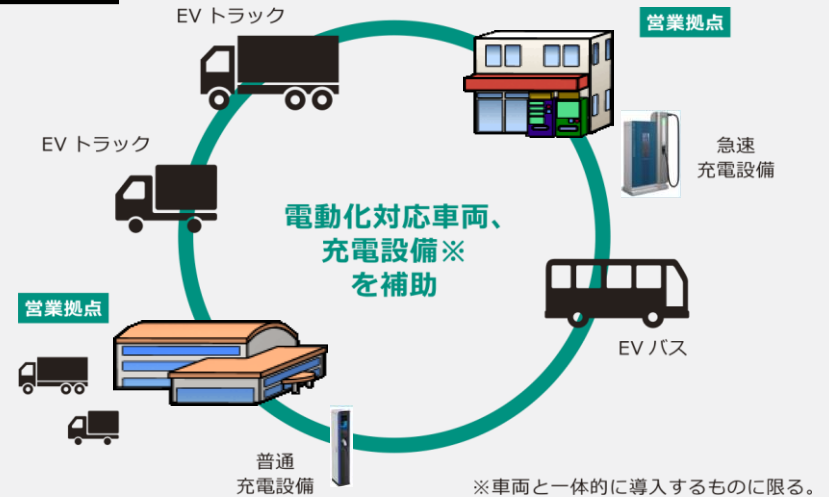
	対象とする車両の環境性能 (HV のみに係る要件)	2019 年度時点で想定されるもの	
		トラック	バス
大型	最新の燃費基準 + 10%程度以上	HV	EV、HV
中型	同 10%程度以上	HV	PHV、EV
小型	同 15%程度以上	EV、HV	EV

・電気自動車用充電設備：
急速・普通充電設備を事業者の敷地等に設置

補助内容

- ・電動化対応トラック・バス：
標準的燃費水準車両との差額の一定率
(HV：1/2、EV：1/3)
- ・電気自動車用充電設備：導入費用の1/2

事業イメージ



このような
地方公共団体、
民間団体
におすすめします。



- ・トラック、バスが老朽化している。
- ・CO₂排出量を削減したい。
- ・環境に優しい燃料電池を活用することで、イメージを向上させたい。 etc.

ぜひ
ご検討
ください



電動化対応トラック・バス導入加速事業 (国土交通省・経済産業省連携事業)

2019年度予算(案)
1,000百万円(新規)

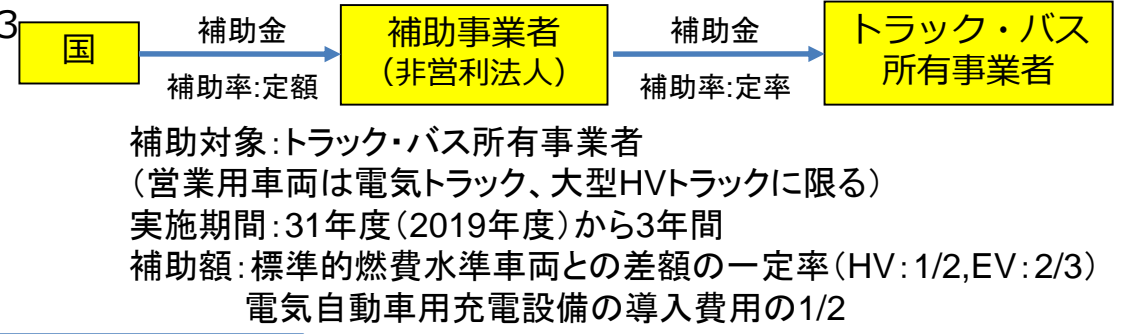
水・大気環境局
自動車環境対策課

事業目的・概要等

背景・目的

- 温暖化対策目標の達成に向けて、運輸部門のCO2排出量の3割を占めるトラック・バスからのCO2削減が重要。
- 一方で、電動化対応トラック・バスは、ディーゼルトラックに比べ車両価格が高いこと、トラック・バス向けの充電設備が十分でないことが、普及に向けて大きな課題。
- 電動化対応トラック・バスの普及に不可欠な充電インフラの整備にも補助することで、普及初期の導入加速を支援。

事業スキーム



事業概要

- 電動化対応トラック・バスの導入を支援。
- 事業所及び営業拠点への充電インフラの整備を支援 (EV、PHV)。

期待される効果

- 電動化対応トラック・バス (EV、HV) の導入加速 (2025年度の新車販売中の比率約8.6%)
- 運輸部門における効率的な電動化対応車両の導入方法が確立。

事業イメージ

補助対象トラック・バス

	対象とする車両の環境性能※	2019年度時点で想定されるもの	
		トラック	バス
大型	最新の燃費基準 +10%程度以上	HV	EV、HV
中型	同10%程度以上	HV	PHV、EV
小型	同15%程度以上	EV、HV	EV

※HVはPHVのみ係る条件

充電設備

《種類》

- ・急速充電設備
- ・普通充電設備

《設置場所》

- ・事業者の敷地等

